



竹山小だより



令和8年6月

学校 HP もご覧ください

実際に見て、聞いて、触れて、体験して学ぶことの大切さ

5月19日～23日に5年生は4泊5日の自然学校を行いました。起きてから寝るまでメディアから離れ、友だちと共に過ごし、海や山のたくさんの自然に触れながら豊かな体験をしました。学校だけではなかなかできない体験でした。また、寝食を共にする中で、友だちや自分の良さに気づき、大きく成長できた5日間でした。6月30日には自然学校で学んだことを学年発表で伝えてくれるようです。今はその準備をがんばって進めています。



その他にも1、2年生は生活科で朝顔や野菜を育て、毎日水やりをして大きくなるのを楽しみに活動しています。3年生は総合的な学習の時間に橋本農園さんの見学に行き、有機農業の話を聞きました。4年生は福祉の授業として、パラスポーツ体験や車いす体験を行いました。こうして、ゲストティーチャーや専門家の方に直接話を聞いたり実際に見たり触れたりする中で、新たな気づきを得て、考えを深めることができました。



4年生パラスポーツ体験
「アキュラシー」というスポーツに挑戦しました。アイマスクをして、指示を聞きながらフリスビーで的をねらいます。



3年生校外学習

橋本農園でアイガモ農法の田んぼを見せていただきました。アイガモを使って米作りをする良さについて聞かせてもらいました。



4年生車いす体験

市社会福祉協議会の皆さんにお世話になり、車いすに乗ったときの気持ちを感じ、押すときに気をつけることを教えてもらいました。

オープン参観日 ～たくさんの参観ありがとうございました～

6月9日（火）オープン参観日を行いました。教科の学習だけでなく、メディアとのつきあい方、命や性の学習、防災の学習を参観していただきました。防災学習には復興女性プロジェクト会「ぼんぼ好」のみなさんにゲストティーチャーとして参加していただきました。平成26年の丹波市豪雨災害の経験を伝えていただきました。豪雨災害当時には生まれていない児童がほとんどになってきました。災害と復興を語り継ぎ、大切な命を守る力を身につけてほしいと願っています。



保護者の感想より

- ・普段、家で話題にあがらない、どう話してよいか悩む内容だったので、学校の授業できっかけがあり助かりました。子どもと話すよい機会になりました。【4年生保護者】
- ・メディアについてももう一度深く考えるきっかけになりました。長時間メディアにふれるとどうなるか？などととても分かりやすかったです。また、ルールについても「本人が守れるルール」で無理のないように自分が決めたルール設定ができてよかったです。【3年生保護者】
- ・防災の授業では、体験談を聞くことで、身近に起こることなんだと意識したと思います。天気（台風、雨、暑さなど）のことに関連して、日常でも話をしていきたいと思います。【2年生保護者】

クラブ活動

5月から毎週水曜日に計4回、4、5、6年生がクラブ活動を行いました。6年生を中心に自分たちがやりたい活動を考え、クラブを結成しました。『イラスト』『木工作』『写真』『スポーツ』『室内ゲーム』の5つのクラブで楽しく活動しました。地域の方々にも見守り、指導、支援をお世話になりました。ありがとうございました。



トライやる・ウィーク

6月1日（月）から5日（金）の1週間、市島中学校2年生5名がトライやる・ウィークで竹山小学校に来てくれました。

プール掃除や授業の補助、6年生に向けての中学校紹介など、意欲的に活動してくれました。職員や児童とのコミュニケーションの大切さや働くことの意義を感じてくれたのではないかと思います。この経験を中学校での生活で生かしてくれることを願っています。

